

感染症発生動向調査情報(週報)

2013年26週(06月24日～06月30日)

○ 山梨県内流行情報

第20週から、中北保健所峡北支所管内でA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の警報レベルが続いております。第21週の定点あたり11をピークに報告数は減少傾向にありますが、引き続き注意が必要です。
また、手足口病の報告についても、依然として中北保健所並びに峡東保健所管内で多い状況が続いております。
この疾患は、飛沫感染のほか排泄物からの感染もありますので、手洗い、うがいを励行して感染の予防に努めることが大切です。栄養バランスのとれた食事と十分な休養を心がけ、体調管理に気をつけましょう。
【今週の警報】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(中北保健所峡北支所管内)／【今週の注意報】なし

○ 富士・東部管内流行情報

管内で大きく流行している感染症はありません。今後も手洗い・うがいの励行とともに、十分な休養を取り、感染予防に努めましょう。

○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	654	0.13	436	0.14	2042	0.65	5611	1.78	13581	4.31	3203	1.02
山梨県	1	0.03	2	0.08	5	0.21	38	1.58	75	3.13	9	0.38
中北	-	-	1	0.13	2	0.25	5	0.63	34	4.25	4	0.5
中北峡北	1	0.13	-	-	-	-	22	4.4	15	3	2	0.4
峡東	-	-	-	-	1	0.25	7	1.75	10	2.5	2	0.5
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.2	2	0.4	4	0.8	16	3.2	1	0.2
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	10637	3.38	250	0.08	2100	0.67	37	0.01	3945	1.25	910	0.29
山梨県	70	2.92	-	-	14	0.58	-	-	6	0.25	-	-
中北	35	4.38	-	-	3	0.38	-	-	6	0.75	-	-
中北峡北	9	1.8	-	-	2	0.4	-	-	-	-	-	-
峡東	19	4.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	7	1.4	-	-	9	1.8	-	-	-	-	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	19	0.03	400	0.59	11	0.02	22	0.05	243	0.52	16	0.03
山梨県	-	-	-	-	1	0.1	-	-	1	0.1	-	-
中北	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.5	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	26週		25週		24週		23週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	横ばいです	平年並みです	0.03	1	0.08	3	0.05	2	0.2	8
RSウイルス感染症	—	—	0.08	2	—	—	—	—	0.08	2
咽頭結膜熱	やや増加しています	平年並みです	0.21	5	0.13	3	0.13	3	0.13	3
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	減少しています	平年並みです	1.58	38	2.46	59	2.58	62	2.29	55
感染性胃腸炎	やや減少しています	平年並みです	3.13	75	4	96	5.25	126	5.38	129
水痘	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.38	9	0.38	9	0.71	17	0.67	16
手足口病	増加しています	たいへん流行しています	2.92	70	2.63	63	1.29	31	1.25	30
伝染性紅斑	—	—	—	—	0.08	2	—	—	—	—
突発性発疹	横ばいです	平年並みです	0.58	14	0.58	14	0.54	13	0.67	16
百日咳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘルパンギーナ	横ばいです	平年並みです	0.25	6	0.17	4	0.21	5	—	—
流行性耳下腺炎	—	—	—	—	0.25	6	0.08	2	—	—
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	—	—	—	—	0.11	1	0.33	3	0.67	6
細菌性髄膜炎	—	—	0.1	1	—	—	0.1	1	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	やや減少しています	平年並みです	0.1	1	0.2	2	0.1	1	—	—
クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
----	-----	------	----	----